JALO
HELSINKI - FINLAND

家庭用火災警報器
SMOKE ALARM

取扱説明書

JALO Smoke Alarm KUPU
ヤロ・スモークアラーム クープ
品番 J1-A-004 ～ （ファブリックタイプ）
品番 J1-B-011 ～ （クロームタイプ）

このたびは、JALO（ヤロ）スモークアラームをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。　ご使用の前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ご使用前に

JALO スモークアラームは煙を検知して警報する機能をもっていますが火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
JALO スモークアラームは住宅用火災警報器として設置できますが、消防法に規定された自動火災報知設備には代用できません。
JALO スモークアラームは欧州連合（EU）の火災警報器基準を充たしており、欧州で最も信頼される検査機関 BRE Global 社（英国）の認証を得ています。

EN 14604:2005 0832-CPD-1674　1050a/01　　EN 14604:2005 0832-CPD-1675　1050a/02

（ファブリックタイプ）　（クロームタイプ）

■安全上のご注意

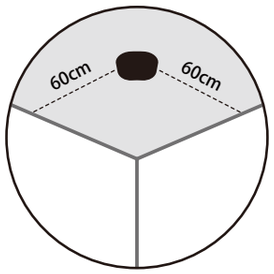
取り付け・取り外し時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意してください。守らないと、転倒・落下してケガをするおそれがあります。
電池の挿入や交換、および取付用ネジや石膏ボード用アンカーの取り扱いは、乳幼児や子供の手の届かない場所で行ってください。守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

■スモークアラームの取付場所

煙式の火災警報器は寝室（普段の就寝に使う部屋、子供部屋・高齢者の居室を含む）と寝室のある階の階段上部に取り付けが必要です。＊設置及び維持基準については法省令で定める基準に従い、各市町村条例で定められていますのでご確認ください。

取付位置

壁面から本体の中心までの距離を 60cm 以上確保してください。
誤作動や故障により検知が遅れる原因となります。
階段など壁から 60cm 以上はなせない場合は、左右壁面からの距離が同じ位置（中央）に取り付けてください。



＊取り付けできない場所
・火災でない煙や蒸気を発生するキッチンや調理器具のある場所
・水や水蒸気がかかるなど結露しやすい浴室や洗面所
・換気扇や吸気口、エアコンや給気口の近く（150cm 未満）
・タンスなどの上や傾斜天井の尖塔部など空気の流れにくい場所
・照明器具の近く（60cm 未満）
・取付位置の温度が 0℃を下まわる、あるいは 40℃を超える場所、及び屋外・屋側（軒先）

■スモークアラームの使用方法

動作確認
テスト機能を使って動作確認をしてください（初回テスト及び定期点検）。
本体の表面全体がスイッチボタンになっています。約 3 秒間押して電子音（ピー）が数回鳴れば正常です。テストモードとなり約 8 秒間隔で LED ランプが点滅し約 8 分後に通常モードの点滅（約 30 秒間隔）に戻ります。
1 週間に 1 回はテスト機能による動作確認をしてください。また 1 週間以上留守にしたときも動作確認をしてください。
動作確認は必ず 10 分以上経過してから行ってください。繰り返すと故障の原因になります。

警報機能

火災による煙を検知すると警報機能によってアラームモードになり、3 連続の電子音（ピーピーピー）が 2 秒間隔で繰り返され毎秒 LED ランプが点滅します。
火元を確認し、避難してから 119 番へ通報するなど適切な処理をしてください。
煙がなくなると、アラームモードは停止して通常モード（約 30 秒間隔の点滅）に戻ります。

＊火災以外でも警報機能が作動することがあります、換気などで原因を取り除いてください。
・殺虫剤や化粧品などのスプレーが直接かかったとき
・タバコや線香などの煙が大量にかかったとき
・調理の煙や蒸気が大量にかかったとき
・警報器内が結露したとき
・ホコリや虫が入ったとき

警報アラームを停止するには、本体表面を約 3 秒間押してください。約 8 秒間隔で LED ランプが点滅し約 8 分後に通常モードの点滅（約 30 秒間隔）に戻ります。
約 8 分経過しても検知レベルの煙が残っているときは、再び、警報機能が作動しアラームモードとなります。

故障案内機能

JALO スモークアラームは 30 秒ごとに煙検知部分の自動検査を行っています。故障が発生するとエラーモードとなり約 30 秒間隔で短い電子音（ピッ）が鳴り、電子音の合間に LED ランプが点滅します。検知部分にホコリや異物が混入したか湿気や結露による不具合が考えられます。本体を取りはずして電池を抜いてから掃除機などで汚れを取り除き乾燥させてから、電池をセットして動作確認のテストをおこなってください。エラーモードが解消されないときは、お問い合わせください。

電池切れ案内機能

内蔵された 3 個の 3 V リチウム電池の寿命は約 5 年です（使用環境によっては短くなります）が、電池のパワーが低下するとローバッテリーモードとなり約 30 秒間隔で短い電子音（ピッ）が鳴り、電子音と同時に LED ランプが点滅します。この状態はおよそ 30 日間続きますが、速やかに電池を交換してください。
電池の交換は一番上の電池を指で取り外し、本体を逆さにして残りの 2 個を取り出してください。
新しい電池は推奨電池（Panasonic CR-2450、SONY CR2450、ENERGIZER CR2450）を使用してください。本体のマイナス印に電池のマイナスが重なるように 1 個目をしっかり装てんし、残りの 2 個も同じ向きでセットしてください。
リチウム電池は正しく扱わないと、破裂したり発火する恐れがあります。
推奨電池のみを使用し電池を交換した際は必ず動作確認を実施してください。
電池を交換しても正常に作動しないときは、お問い合わせください。

使用開始日
1　　年　　月　　日　　2　　年　　月　　日

■お手入れのしかた

1 年に 1 回は本体を取り外し、掃除機などを使って丁寧に内部のホコリや周辺の汚れを取り除いてください。清掃後は必ず動作確認をして正常に作動するか確認をしてください。本体表面の汚れはファブリック仕様は軽くブラシでおとし、クローム仕様は布で空拭きしてください。

■廃棄について

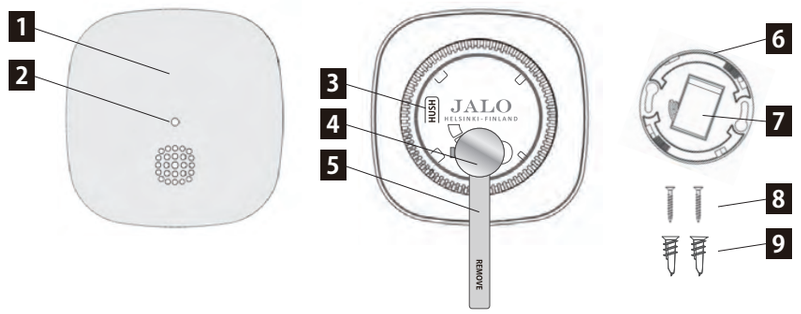
不要となったスモークアラームや交換後のリチウム電池の廃棄については、各市町村で定められた方法に従ってください。

■仕様（テクニカルデータ）

光電式警報器
電圧 9V
警報音量　3m の距離で 85dB
消費電力　15mA
使用範囲温度　0℃～ 40℃
許容湿度　最大 90%(RH)
寸法　W：約 109mm　D：約 109mm　H：約 42mm
質量　約 129g

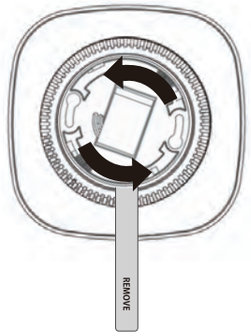
JALO Smoke Alarm KUPU
ヤロ・スモークアラーム クープ
品番 J1-A-004 ～ （ファブリックタイプ）
品番 J1-B-011 ～ （クロームタイプ）

部品説明

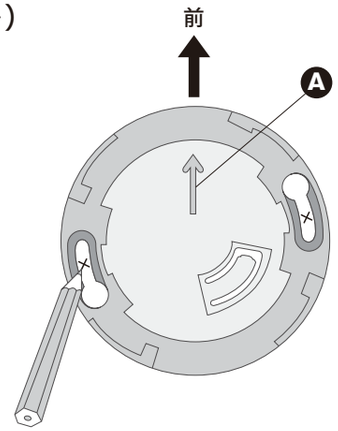


1. 本体カバー＝警報停止 / 動作確認テストボタン
   (本体の表面全体がスイッチになっています)
2. LED ランプ表示
3. HUSH ボタン＝機能一時停止ボタン
4. リチウム電池
5. 通電防止テープ
6. 設置用プレート
7. 仮止め用両面テープ
8. 取付用ネジ
9. 石膏ボード用アンカー

取り付け方法（設置用プレート）

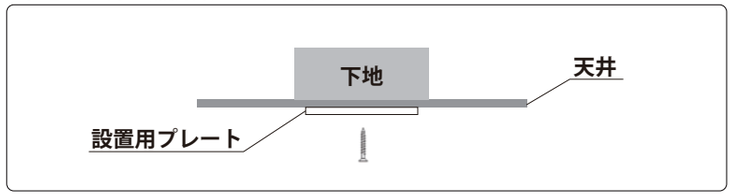


設置用プレートを反時計回りに約 20 度
回転させて取り外してください。



本体を取り付けたい向きに設置用プレートの
内側にある矢印 (Ⓐ) の方向を合わせ、設置
位置を決めてください。
位置が決まったら鉛筆でネジ穴の位置に
印をつけます。

下地（木材の補強材）がある場合



天井面の材質が薄い天井材や柔らかい天井材の場合は、下地（補強材）のある場所に取付用
ネジを使って取り付けます。　＊下地（補強材）の無い場所には取り付けられません。
両面テープを使って設置プレートを仮止めして取付用ネジをねじ込んでください。
左右のネジを均等にしっかりと締め付けます。（両面テープの跡が天井に残ることがあります）

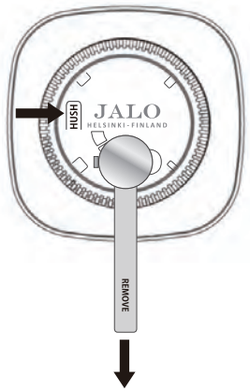
＜注意＞
＊設置用プレートについている両面テープだけで取り付けることは日本では許されていません。
＊マンションや鉄筋コンクリート住宅では、下地に軽量鉄骨材が使われていることがあります。
　その場合は、必ず下地の無い石膏ボード面に取り付けてください。
　（取り付け方は [石膏ボードの場合] を参照）
＊設置場所がコンクリートの場合は、専門業者にご依頼ください。

石膏ボードの場合

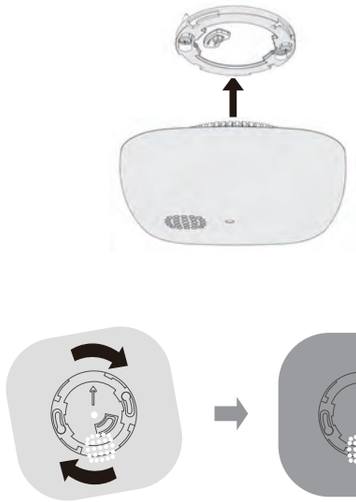
天井面の材質が石膏ボードの場合は、石膏ボード用アンカーを使って取り付けることができます。
ただし、石膏ボードと内部空間の深さは 27mm 以上必要です。
鉛筆でつけた印に合わせて、石膏ボード用アンカーをプラスのドライバーで天井面と面一になる
までねじ込んでください。両面テープを使って設置プレートを仮止めします、アンカーの中に
取付用ネジをねじ込んでください。左右のネジを均等にしっかりと締め付けます。
（両面テープの跡が天井に残ることがあります）

＊石膏ボードが 2 枚張りの場合は、あらかじめドリルなどで下穴（直径 5mm）を貫通させてから、
　石膏ボード用アンカーを取り付けてください。
＊下地（補強材）のある場所には、石膏ボード用アンカーを使わずに、取付用ネジで
　直接取り付けてください。

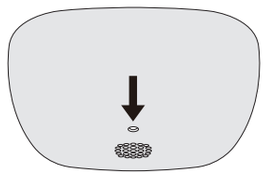
取り付け方法（本体）



通電防止テープを引き抜きます。
取り付け作業に入る前に HUSH ボタンを押して
ください。HUSH ボタンを押すことで約 90 秒間
本体表面を押しても作動しなくなります。
途中、短い電子音（ピッ）が鳴りますが
HUSH モードである信号です。



本体を設置用プレートの矢印 (Ⓐ) から約 20° 左に傾けて
上に押し付けながら時計回りに約 20° まわしてください。
＊本体取り付けのイメージ図です、実際は設置プレートは見えません。



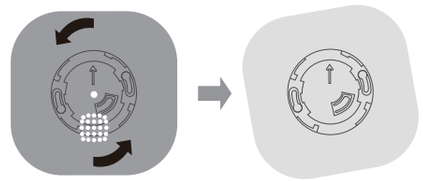
約 90 秒間の HUSH モードが終了
すると、約 8 秒間隔で LED ランプ
が点滅し、約 8 分後に通常モード
の点滅（約 30 秒間隔）に戻ります。

●90 秒以内に本体をセットできたとき
　10 分以上経過して通常モード（約 30 秒間隔の点滅）であることを確認してから動作
　確認をしてください。本体表面を約 3 秒間押して電子音（ピー）が数回鳴れば正常です。

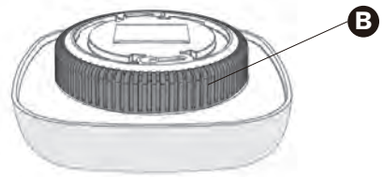
●90 秒以内に本体をセットできなかったとき
　10 分以上経過して通常モード（約 30 秒間隔の点滅）に戻ったことを確認してから、
　改めて HUSH ボタンを押して 90 秒以内にセットを完了させてください。

＊取り付け後、天井面に対して本体が傾いていないことを確認してください。傾いている
　場合は、落下するおそれがあります。
＊警報器の機能を確保するため、電池を抜いた状態では本体を設置プレートにセットでき
　ない設計になっています。

本体の外し方とメンテナンス



本体の外し方
本体を反時計回りに約 20° まわして取り外してください。
＊本体取り外しのイメージ図です、実際は設置プレートは見えません。



メンテナンス
故障案内機能による点検時と年 1 回のお手入れ時には、本体を取り外して
図のⒷを掃除機などで丁寧に内部の埃や異物を取り除いてください。
（■お手入れのしかた を参照 ）